

初めての2学年体制での授業を展開しています



〔第2期生 地域見学実習〕

8月以降、1年生は山林で行う実習が多くなり、森林の調査方法から草刈り、チェーンソーや林業機械の扱い方など現場作業の基礎を学んでいます。10月には、初めての短期インターンシップに参加し、林業・木材産業への理解を深めることができました。一方、2年生は長期インターンシップにより具体的な就業先をイメージしながら、より実践的な能力を身に付けるとともに、道内各地で地域の特徴を学び、行動力や課題解決力を身に付ける実習等に取り組み、即戦力として活躍できるよう技術に磨きをかけています。

今後、1年生は木材利用の授業など室内講義が多くなりますが、冬山の歩き方やスノーモービルの運転、積雪時の樹木伐採など北国ならではの実習が続きます。一方、2年生は、より専門的な知識や技術を習得する授業が続き、北森カレッジで学んだ2年間の集大成となる自主研究に取り組み、論文をとりまとめることとしています。

新型コロナウイルスの感染状況は、現在落ち着いていますが、当学院では引き続き、生徒が健康で充実した学校生活を送ることができるよう全力でサポートしてまいります。

専任教員を紹介します



駒田 賢 先生

三笠市出身。北森カレッジ開校時に着任し、主にチェーンソーや労働安全に関わる授業を担当しています。林業関係の民間会社に長く勤めていましたが、道内初の林業専門学校でこれまでの経験を生かしたいと思い、教員として再スタートしました。林業経営に携わり得られた知識や経験をもとに、生徒が、どのような実践力を身に付けるべきか熟知しており学院には欠かせない存在です。趣味は山登りやツリーイング等アウトドア全般です！

上士幌町出身。本年4月から教員として着任し1年生を担当しています。前任地は空知総合振興局林務課(岩見沢市)で保安林に関する業務に携わっていました。教員陣のなかでも1番の若手で、年齢が近い生徒も多いことから、兄貴的存在として生徒の様々な相談相手として頼もしい存在です。趣味は筋トレと異色。フィジークの大会に出場するほど体は仕上がっています！



榊田 泰史 先生

■ ■ ■ ■ ■ 学院生活、楽しんでいきます！ ～第2期生の声～ ■ ■ ■ ■ ■

大内 遼太郎さん

網走から旭川に移り住んで8ヶ月ほどが経ちましたが、ここでの生活に慣れるのは早かったです。学院では、実習がとても楽しく、チェーンソーを使った伐倒練習が特に好きです。今後は、就職に向けてチェーンソーの技術を更に高めたいです。



高橋 勇真さん

小樽から旭川に移り住み、旭川には慣れましたが、家事などがまだ慣れず苦労しています。学院に入学して初めて触ったチェーンソーがとても楽しく、毎回の授業がとても楽しみです。今後は、就職に向けて重機操作のスキルを身につけたいです。



部屋 希美さん

北森カレッジへ進学するため、栃木県から来ました。一番不安だった寒さにもまだ耐えられています。北海道弁に戸惑うこともありますが、楽しい学院生活を送っています。今後は、苦手の林業機械の操作をもっと練習したいです。



桝澤 拓也さん

学院では、初めて学ぶ事が多く大変ですが、先生や講師の方が丁寧に教えてくれるので、毎日楽しく学んでいます。将来的にはオールマイティに仕事の出来る人材になりたいので、今後は実習のほか、森林経営計画などを勉強したいです。



美浪 颯太さん

北森カレッジでの8ヶ月間は、今まで触れたことのない勉強ばかりでとても大変ですが、先生が丁寧に教えてくれるので毎日楽しく学んでいます。今後は、長期インターンシップなどで力を付け、即戦力となるよう頑張ります。



山賀 由喜さん

北森カレッジに入学し、今まで聞いたことのない単語や道具に戸惑い、初めて学ぶ事が多く大変ですが、とても楽しい学院生活を過ごしています。特にチェーンソー実習が好きで、長期インターンシップなどを通し、実践力を身につけたいです。



■ ■ ■ ■ ■ 全国育樹祭・機械展に参加しました ■ ■ ■ ■ ■

第44回全国育樹祭が10月9日、10日にかけて行われ、北森カレッジの生徒が参加しました。9日に行われたお手入れ行事では、秋篠宮皇嗣同妃両殿下がオンラインによるご臨席の中、2年生の2名が、平成19年に当時の天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木の生育状況を両殿下に説明する役目を務めました。また、北海道知事など大会代表者による枝打ちの介添えは1年生3名が、農林水産大臣など参加者代表や一般参加者による施肥の介添えは2年生が務めました。翌日の式典行事では、式典に出席する緑の少年団の入場行進先導役を1年生が務めました。

10日、11日に全国育樹祭記念行事として開催された森林・林業・環境機械展示実演会では、北森カレッジのPR活動の一環として、本学院と連携しているフィンランドのリベリア林業専門学校や同校の所在地である北カルヤラ県との共同ブースを出展しました。ブースでは、北森カレッジで導入している高性能林業機械シミュレーター体験や、リベリアとの連携について紹介し、多くの方々にお立ち寄りいただきました。



〔式典リハーサル〕



〔お手入れ会場で記念撮影〕



〔フィンランドとの共同ブース〕

支援協議会から給付金が贈呈されました

9月17日に、北海道林業・木材産業人材育成支援協議会（有末道弘会長）の沓澤代表幹事と須田事務局長が来校され、当学院の生徒に対し、インターンシップ等に伴う交通費や宿泊費などに活用してもらうため、総額約400万円の給付金を贈呈しました。

当日の給付金贈呈式では全校生徒が一堂に集い、沓澤代表幹事から「今年度も業界や自治体の幅広い協力で支援金が集まった。それだけ全道からの期待が大きいので、ぜひ技術の習得に励んでもらえれば」と呼びかけられました。目録を手渡された生徒代表の和泉一紘さんは「受け取った給付金の意味を理解し、今後は就職に向けて頑張りたい。また、未来の後輩たちにも引き続き支援をお願いしたい」と気持ちを伝えました。

なお、この給付金は各生徒へ年2回支給されますが、今年度については、1年生に対し来年3月に贈呈される予定です。



〔全校生徒が集った贈呈式〕



〔沓澤代表幹事〕



〔生徒代表から決意表明〕

北海道電力株式会社から図書が寄贈されました

11月18日に、北海道電力株式会社様から当学院に対し、森林・林業・木材産業等に関する専門図書403冊が寄贈され、その寄贈に対し知事感謝状を贈呈しました。

寄贈セレモニー当日は、同社の鹿内公明 執行役員総務部長から寺田学院長に対し目録が手渡され、「当社の創立70周年記念事業の一環として、地域への恩返しとして寄贈する。森林づくりを担う人材の育成に協力できれば」と学院に対し期待のお言葉をいただきました。

今回の寄贈を心待ちにしていた生徒もあり、頂いた図書は生徒の日々の学習に活用できるよう、校舎2階の図書スペースに配架します。



〔寄贈された専門図書（右が鹿内部長）〕

新校舎がコンクールで表彰されました

地域材を有効に利用して整備された国内の建築物を対象とした「木材利用優良施設コンクール」（主催・木材利用推進中央協議会）において、本校舎が木材の利用推進に寄与する優良な施設として優秀賞を獲得しました。

本校舎の見学を希望する企業、団体等の皆様は、事前にご予約の上お越しくださるようお願いいたします。



お知らせ（授業料等について）

後期分の授業料と学生諸費の納入通知書を各ご家庭宛てに郵送しておりますので、期日までに納入をお願いします。

また、緑の青年就業準備給付金は、申請があった生徒に対し12月に第2回給付を実施予定です。今後の給付は、国の予算により変動しますので、決まり次第お知らせします。なお、給付金の受給要件の一つに「年間授業時間1,200時間以上の出席」がありますので、受給している生徒は授業をできるだけ欠席しないようお願いします。

第1期生の就職へ向けた取組みについて

北森カレッジでは、2回に渡る長期インターンシップを踏まえ、当学院の職業紹介事業により企業と生徒のマッチングを図るとともに、生徒に対し履歴書の作成方法や面接指導など就業支援を行っています。

令和3年10月末時点で90社155名と生徒数の約5倍の求人をお寄せいただいております。19名の生徒の内定が決まりました。生徒の内定状況は校舎1階ロビーに掲示しているほか、学院ホームページで随時公表していますのでご覧ください。

当学院では、引き続き、生徒一人一人に丁寧な個別相談などを行い、確実に就業できるよう努めてまいります。



〔長期インターンシップ〕



〔面接指導〕



〔校内に掲示している内定速報〕

北森カレッジ第3期生募集のお知らせ

当学院では、来年度の入学者確保に向けて、WebやSNSなど多様なツールを活用し学院の魅力を発信するとともに、オープンキャンパスやオンラインでの学院説明会の開催、高校への情報提供や個別訪問、首都圏でのPR活動などに取り組んでいます。

また、来年1月に一般入学試験（第2回）の実施を予定しており、通常の学院説明会に加え、日中にお仕事などを行っている社会人の方限定の「大人のための学院説明会」を開催しますので、本道の林業・木材産業や北森カレッジに興味のある方に、情報提供して頂けると幸いです。

なお、生徒募集要項やイベントの詳細は、ホームページに掲載しています。

Hokkaido College of Northern Forestry
北海道立北の森づくり専門学院

学院説明会

【対面&オンライン開催】 場所：北の森づくり専門学院（旭川市西神楽1線10号）
2021. 11/27（土） 12/18（土） 2022. 1/8（土）
10:00 ▶ 11:00 / 13:30 ▶ 14:30

【大人のための学院説明会・オンライン開催】
2021. 12/10（金） 12/22（水） 20:00 ▶ 21:00

■今後の一般入学試験■

試験区分・会場		日程	
一般 入学試験	第2回 (札幌・東京)	出願期間	令和3年12月20日(月)～令和4年1月12日(水)
		実施日	令和4年 1月24日(月)
		合格発表	令和4年 2月 2日(水)
	第3回 (札幌・東京)	出願期間	令和4年 2月14日(月)～ 3月11日(金)
		実施日	令和4年 3月22日(火)
		合格発表	令和4年 3月25日(金)
※第2回で定員を満たした場合は実施しない。			

■編集後記■

実習に向かう生徒や教職員に対し「気をつけて。ご安全に。」と声かけて見送っています。この「ご安全に」という声かけは、建設業などの現場での安全意識を喚起するために挨拶運動として展開されている活動です。

気温が低くなり、屋外での実習も大変な時期となりましたが、生徒が毎日ケガなく無事に学校へ戻り、元気に学校生活を過ごせるよう、職員一同取り組んでまいります。

なお、授業風景など生徒の様子はSNSで随時発信していますので、ぜひご覧ください。

「OGARU」とは北海道の方言で「成長する」「大きくなる」という意味の言葉「おがる」です。北森カレッジの生徒や、北海道の森林が大きく成長する願いを込めています。

■生徒の様子はこちらから■



発行

〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号

北海道立北の森づくり専門学院 教務課

Tel(直通)：0166-75-6163 Fax：0166-75-6160